Recycled concrete

座長:坂井吾郎(土木),辻埜真人(建築)

Thu. Jun 27, 2024 1:15 PM - 3:00 PM Room 1 (小展示室A)

[1183]A STUDY ON ANALYSIS AND INVESTIGATION OF CO_2 FIXATION OF RECYCLED COARSE AGGREGATE

Xiaohe Li[1], Yuuichi Takahashi[1] (1.五洋建設)

Keywords: 再生骨材、モルタル塊、保管条件、示差熱重量分析、CO_2固定量

本検討では，再生粗骨材を対象として， TG-DTAによる再生粗骨材の CO_2含有率の分析の省力化を目的として，再生粗骨材に含まれるモルタル塊を対象とした方法の有用性について検討を行った。さらに，複数種類の再生粗骨材を対象に，それぞれから抽出したモルタル塊を用いて，原コンクリートの種類，保管期間中の乾湿条件， CO_2濃度および保管期間が CO_2固定量に及ぼす影響について検討した。その結果，保管期間中における再生粗骨材の CO_2固定量は，原コンクリートの種類や各保管条件で異なり，とくに，保管前の CO_2含有量が小さいと，大きくなる傾向がみられた。

©Japan Concrete Institute